

#### 地域の思いを受け継ぎ、元気を届ける

森吉中学校創立50周年記念式典

森吉中学校(高橋晋校長)の創立50周年記念式典と記念 講演会が10月31日に行われました。

高橋校長は「今年度の生徒会テーマである『繋~軌跡を見つめ未来を描く~』のもと、森中生は様々な活動に取り組んできた。これからも地域へ元気を届ける森中であり続ける」などと式辞を述べ、武石伊織生徒会長は「コロナ禍を嘆くのではなく、今できることに精一杯取り組んできた。これからも校訓を道標としながら未来へ進んで行く」などとあいさつしました。式典終了後は、シンガーソングライターの本城奈々さんの記念講演や全校合唱が行われました。





### 丁寧に育てた花を評価

令和3年度北秋田市花だんコンクール表彰式

令和3年度北秋田市花だんコンクール表彰式が、10月29 日に市民ふれあいプラザコムコムで行われました。

表彰式のはじめに北秋田市花いっぱい運動推進協議会の佐藤吉輝会長が「9月10日に花だんの審査を行った。今年は気温の上昇等により水やり、除草、せん定など多くの苦労があったと思うが、応募者の熱意が感じられ、大変楽しく審査させてもらった」などとあいさつしました。

このあと、市長賞や市議会議長賞、教育長賞、生涯学習課 長賞、花いっぱい運動推進協議会長賞を受賞した個人、団体 の代表にそれぞれ賞状が手渡されました。





## 地方自治発展に尽力

佐藤勝美さんが旭日単光章受章

佐藤勝美さん(88歳・高野尻)が旭日単光章を受章され、 11月12日に市役所で叙勲伝達式が行われました。

佐藤さんは、鷹巣町議会議員として昭和59年から平成12年までの4期16年の長きにわたり在職し、地方自治の発展に尽力されました。また、稲作を中心とした農業や生活環境、教育環境の整備に力を注ぎ、地域の基盤確立と活性化のために活躍されました。

受章について佐藤さんは「これまでの活動の中で苦労や喜びがあったが、このような章をいただいて、大変感謝している」などと話しました。





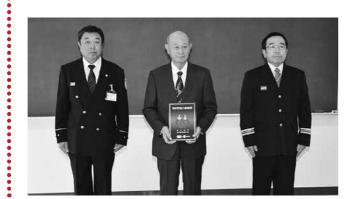
## 災害に備え、地域のために協力

火田県民生協会に消防団事業支所表示証を交付

消防団協力事業支所表示制度に伴う表示証の交付式が、 11月10日に社会福祉法人秋田県民生協会(佐藤修助理事長) で行われました。

この制度は、企業の地域への協力や被用者が消防団員として活動しやすい環境づくりなど、地域の防災体制等に貢献している事業所に表示証を交付するもので、市内では7事業所目となります。

北秋田市消防団の杉渕団長は「地域の安全安心を保っていけるように協力をお願いする。また、団員の獲得に向けて事業所内で奨励してほしい」などとあいさつしました。





### 救急で必要な知識と技術を学ぶ

「高校生消防クラブ」上級救命講習

北秋田市消防本部(長岐篤市消防長)の「高校生消防クラブ」 上級救命講習会が、10月17日に同所で開催されました。

「高校生消防クラブ」の隊員の活動計画は、各訓練や講習会などに参加することにしていましたが、新型コロナウイルスの影響や学校行事などの関係もあり、今回の活動が本格的な始動となりました。

講習会では、オリエンテーションのあと、消防職員から説明や指導を受け、5人の隊員たちは心肺蘇生法やAEDの取扱いなど、救急現場での知識や技術を身につけて修了証の交付を受けました。



市内のいろいろな出来事を紹介します





الكور في المواد المواد



## 中嶋監督率いるオリックスの優勝を祝う

オリックス・バファローズ祝賀セレモニー

北秋田市出身の中嶋聡監督率いるプロ野球オリックス・バファローズが25年ぶりにパ・リーグを制したことを祝して、10月28日に市民ふれあいプラザコムコムで祝賀セレモニーが行われました。

中嶋聡後援会の会長である津谷市長は「市出身の中嶋監督率いるオリックスがパ・リーグ優勝を果たした。これからのクライマックスシリーズを勝ち抜き、日本一になることを願って、皆さまからのさらなる応援をお願いする」などとあいさつしました。最後にはくす玉割りと、万歳三唱を行い、チームの優勝を祝いました。





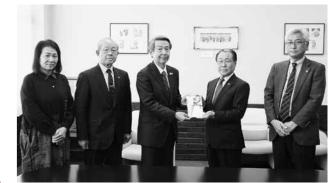
# 女性の負担軽減へ力強い後押し

鷹巣ライオンズクラブから物資贈呈

北秋田市が行う「北秋田市あじさいカード」事業を応援しようと、10月27日に鷹巣ライオンズクラブ(三澤敏行会長)が市役所を訪れ、生理用品100セット(昼用・夜用各100パック)を寄贈しました。

同事業は、コロナ禍における女性の負担軽減対策事業として、生理用品を無償で提供するというもので、これまで30人が登録、月20セットほどの利用があります。

三澤会長は「コロナ禍で私たちも何か出来ないかとずっと 考えてきた。女性の負担軽減のために活用していただきたい」 などと話しました。



7 広報きたあきた 2021.12.1